

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	年2回避難訓練を実施し、隔月で自主避難訓練を実施しているが、利用者、職員の避難技術が十分に身につけているとはいえない。利用者の入れ替わりもある。	月1回の自主避難訓練を実施し、回数を重ねることで、認知症の利用者、職員の生命を守る避難技術を身に付け、更に非常時に備える取り組みを実践していく。	毎月、勤務表作成時に避難訓練の予定を組む。多くの職員が参加できるよう、勤務に配慮する。	1ヶ月
2	17	「入浴は希望すればいつでも入ることができます。」と表示しているが、全員の利用者に伝わっているとはいいいがたい。	ほのかでは、希望した際には、いつでも入浴できるということ知ってもらう。	たとえ前日に入浴していたとしても、希望すれば毎日でも入浴できるということを、その都度声掛けし伝えていく。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。